

# 大松

至誠 剛健 協同

香美町立香住小学校 学校だより  
(令和3年6月17日号) No. 19



## 令和3年度ミニ運動会特集号②

香住小学校HPもご覧ください

### ⑩ ペア学年(3・5年生)～出たとこ勝負～



数字(1・1・2・2・3・3)の書かれたサイコロのような箱を転がして、出た数によって走る距離が変わる、まさに「出たとこ勝負」。走力だけではなく運も大きなポイントになるこの種目に場内が大いに盛り上がりました。さあ、勝敗ですが、赤組が総合優勝を大きく手繰り寄せる勝利。



### ⑪ リレー(6年生)～FINAL RUN 6年リレー～

令和3年度ミニ運動会のフィナーレは、いよいよ6年生による～FINAL RUN 6年リレー～です。タイトルが“ファイナルラン”となっており、この日の“最後のリレー”という意味であることと同時に、6年生にとっては小学校6年間のまさに“最後のリレー”。その雄姿を入場してくる場面からしっかりと記録に残したいとカメラのシャッターを切りました。「さあ、やってやるぞ!」という6年生の気持ちが伝わってくるかのような入場シーンで目頭が熱くなりました。



それにしても、さすがに6年生ともなりますと、男女ともに走りが力強い。そして、バトンパスもテイクオーバーゾーンをうまく使います。そして、何よりも最後まで絶対に諦めない必死の形相の格好良いこと。たいへん



ん思い出深き6年生リレーとなりました。この様子を保護者や地域の方に見てもらえたらどんなに盛り上がったことか……。さて、この種目は、赤組白組、大接戦の末の引き分け! よって赤組の総合優勝が決まりました。

## ⑫ 閉会式



成績発表(得点判定係)



優勝杯授与



閉会のことば(児童会副会長)

得点判定係より令和3年度ミニ運動会の赤組総合優勝が告げられ、その後、赤組代表への優勝杯授与を行いました。そして、「学校長講評」を挟んで最後は児童会副会長による「閉会のことば」。その間、全校生は立派な態度でミニ運動会の締めくくりをしてくれました。

### ◇学校長講評

「私は今、たいへん感激しています。感激しすぎてうまく話ができないかもしれません。だから、拍手で今の自分の気持ちを表したいと思いますので、皆さんも協力してくれませんか。」

「まずは、見事優勝した赤組の皆さんに拍手！（拍手）次に、負けはしたものの最後まで諦めずに健闘した白組の皆さんに拍手！（拍手）また、小学校生活最後の運動会で下級生を立派にリードしてくれた6年生の皆さんに拍手！（拍手）そして、ここまでミニ運動会を計画し、皆さんを指導し、今日も皆さんに負けないくらいきびきびと動いてくれた香住小学校の先生方に拍手！（拍手）最後に、本当は運動場まで来て香住小学校の児童を応援したかっただろうに、それぞれのおうちや仕事場で応援して下さった保護者や地域の方など香住に住むすべての方々に感謝の拍手！（拍手）」

「以上が今の校長先生の気持ちです。今晚はそれぞれの家でミニ運動会のことをおうちの方にたくさん聞かせてあげてください。これで校長先生からの講評とします！終わります！」

## ⑬ ミニ運動会終了後(後片付け)



運動会で大切なのは、勝利のために各種目に全力を尽くすことだけではありません。写真は、ミニ運動会終了後に後片付けをしている5・6年生の様子です。与えられた仕事だけではなく自ら仕事を探して動いている児童が多くて感心しました。また、仕事をしながらもミニ運動会の余韻を楽しんでいる雰囲気も感じました。

本来ならば、昼休憩時にあちらこちらでお弁当の輪が広がるのが運動会の醍醐味。そんな醍醐味を奪った新型コロナウイルス感染症が憎いです。また、保護者や地域の皆様に児童の雄姿をご覧いただくことができずに終わったことが誠に無念ではありますが、たとえ“ミニ運動会”であっても6月初めから練習を重ね、なんとか開催にこぎつけ、そして見事に成功させてくれた香住小学校の児童と教職員たちをどうか褒めてやってください。【完】